

TASTE (Tokyo Tech Abroad Short-Term Education)

海外短期語学学習 2022 年度春期募集

TASTE (Tokyo Tech Abroad Short-Term Education) 海外短期語学学習について、下記の通り学内募集を行う。

・新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、プログラムが中止されたり、また本学の判断で途中帰国を指示することがある。いずれの場合も、本学の指示に従うこと。航空券、宿舎、参加費などのキャンセル料については自己負担となる。

・新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応方針 10、教職員・学生等の国外出張と私事渡航に関する方針 (<https://www.titech.ac.jp/news/2020/046433#link01-1>) のほか、以下の外務省ウェブサイトで渡航先の危険情報と、日本からの渡航者に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限について必ず確認し、最新の情報を得ること。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

・本プログラム参加にあたっては、かならず家族・保証人及び指導教員に相談し、同意を得ること。

記

1. 概 要	TASTE 海外短期語学学習は、対象校が実施する短期間の語学研修に参加する者に対して経済的支援や手続き支援、単位付与を行うものである。将来的に中長期の留学を検討している学生を念頭に置いているが、応募資格を満たす者であれば、将来の留学予定は問わない。春期の対象校は以下のとおり。 英語：ワシントン大学、カリフォルニア大学デービス校（米国） ブリティッシュ・コロンビア大学（カナダ） 本募集要項、対象コース一覧、申請書は本学ホームページからダウンロードできる。
2. 支援内容	1) 奨学金 ※受給条件あり 独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）または東工大基金よりプログラム中 31 日ごとに以下の金額を支援。ただし、渡航・移動日はカウントされない。 米国、カナダ： 8 万円 2) 単位付与

	語学選択科目 2 単位 （詳細は「12. その他」の 6) 参照) 3) 手続き支援 対象語学研修へは、プログラムウェブサイトから参加者自身が直接応募し、航空券・宿舎の手配等も自身で行う必要がある。そのような手続きにサポートが必要な者は留学情報館 (ghrd.sien@jim.titech.ac.jp) へ連絡し、支援を受けること。支援会では、実際に対象校のウェブサイトを見ながら必要事項を入力するため、各自、PC を持参すること。参加を希望する者は、あらかじめ希望する対象コースのウェブサイトを見ておくこと。
3. 対象時期	2023 年 2 月～2023 年 3 月
4. 募集人数	「2.支援内容」の奨学金対象者として 10 名程度。手続き支援・単位付与は人数制限なく、応募者全員が対象となる。
5. 対象コース	詳細は別添のコース詳細を確認すること。また、各大学の HP で必ず最新の募集情報を確認すること。 ◆英語 ① ワシントン大学 (米国) : Short Term English Program (STEP) ② カリフォルニア大学デービス校 (米国) : English for Science and Technology ③ ブリティッシュ・コロンビア大学 (カナダ) : Global Citizenship through English On Campus
6. 応募資格	1) 応募、留学時点で、本学の正規課程に在籍する者。留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者※¹ 2) 対象コースを修了後に、その成果について単位を受ける者 (2023 年 3 月に本学学士課程を卒業もしくは大学院課程を修了する者は、単位付与が間に合わないため、奨学金、単位を受けることはできないが、手続き支援とオリエンテーションは受けることができる。) 3) 「2. 支援内容 1) 奨学金」を希望する者は以下の資格を満たす者 (ア)日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者、および国費以外の留学生 (イ)「※2 成績評価係数の算出方法」の計算に基づく前年度成績が評価係数 2.30 以上の者※²。2022 年 4 月入学の学士課程 1 年生、または他大学の学部を卒業し 2022 年度 4 月に入学した修士課程 1 年生については、2022 年度前期の成績で判断する。成績評価係数 2.3 未満の者でも、「2. 支援内容」のうち、「奨学金」以外の支援(「手続き支援」と「単位付与」)は受けることができる。 (ウ)以下の点数以上の語学試験スコア(いずれか一つ)を提出する者。

TOEIC 500、TOEFL ITP 470、TOEFL iBT 51、IELTS 5.5

(工)経済的理由により、自費のみで TASTE への参加が困難な者（原則として「※3 家計基準」に合致する者。合致の如何に関わらず、選考通過後、家計状況申請書の提出を求める）

※1 現在休学中の者については、原則として応募を認めないが、派遣前に復学する場合に限り、理由の如何によっては応募を認めることがある。事前に「12. 問合せ先」に相談すること。また、外国人留学生が出身国へ留学することは原則として認めない。

※2 成績評価係数の算出方法：前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にあてはめて算出（小数点第3位を四捨五入）。

成績評価ポイント換算表

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

計算式

$$\frac{(\text{評価ポイント3の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント2の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント1の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント0の単位数} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※3 家計基準：JASSO 第二種奨学金在学採用の家計基準

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kakei/zaigaku/index.html

7. 応募手順

1. 留学希望先大学のウェブサイトから直接応募。各プログラムについて質問があれば、留学希望先大学に直接メール等で質問する。
2. 寮やホームステイの申し込み、航空券やビザの手配。
3. 以下「8. 提出書類」を提出期限までに、留学情報館に提出。
(2と3は順番が逆になってもかまわない)

8. 提出書類

- 1) 申請書*
様式は本学 HP 留学ガイドの [TASTE 海外短期語学学習（英語）春派遣ページ](#) からダウンロードすること。
- 2) 対象コース参加の申し込み・参加決定が分かる書類（応募が受理されたこと、もしくは参加が決定したことが明記されたメールや Acceptance Letter 等）
- 3) 語学試験の成績証明書の写し（TOEIC、TOEFL 等の英語能力証明書類は必須。ただし、どうしても応募までに語学試験を受験できない場合は、留学情報館に相談すること。）語学試験の成績証明書がない場合は応募を受け付けない。

	書類はなるべく、PC で作成すること。印刷して直接持参する場合は、A4 で印刷、両面印刷は不可とする。提出書類は返却しない。
9.提出期限	2022 年 12 月 6 日正午 応募にあたっては、アカデミックアドバイザー（学士課程 1 年～3 年）、指導教員（学士課程 4 年以上）による承認（申請書への押印）が必要。余裕を持って準備すること。 上記提出期限において書類不備、もしくは提出期限を過ぎての応募は受理しない。 ※派遣先大学の応募締め切りは上記とは異なるので早めに応募すること。
10.提出先	留学情報館（Taki Plaza B1 階） 提出方法: https://tokyotech.app.box.com/f/fe09c6ece55c41119e53aa5e1741d727 に応募書類をアップロード。3 つの提出書類を 1 つの PDF にまとめてアップロードすること。 または留学情報館に直接持参。
11.学内選考	応募者から提出された申請書に基づき、書類選考を行う。
12.その他	以下について留意すること。 1) 参加者対象のオリエンテーションを開催するので参加すること。授業等で参加できない場合は、事前に連絡すること。 2) 本学が指定する海外旅行保険（補償内容は治療・救援費用が 3,000 万円以上、個人賠償責任が 1 億円以上とする。危機管理サービスを含む）に必ず加入すること。 3) 研修期間が授業や試験に影響がないことを確認すること。留学を理由に追試験の実施を要求することはできない。 4) 帰国後、特段の理由がない限り、留学報告会や留学フェアに協力すること。 5) 奨学金が支給されるのは渡航中、または渡航後となるため、それまでに必要となる渡航に係る費用は全額自費でまかなう必要がある。 6) 2022 年度 4Q に、「英語海外研修」、「第二外国語海外研修」など、語学の選択科目の 2 単位が付与される。単位数が今年度の上限に達している者は留学情報館に相談のこと。 なお、理工系英語を学習するコースに参加した学生には実践型科学技術英語海外研修」の単位が付与される。対象は以下のコース。 ・カリフォルニア大学デービス校：English for Science and Technology 詳しい単位科目、単位数、付与の条件、方法等についてはオリエンテーションで説明する。帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになるので、対象コースをしっかりと履修すること。 【グローバル理工系育成コース（初級・中級）所属生への注意】

	「英語海外研修」はコース修了要件の「英語力・コミュニケーション力強化プログラム」の要件単位（英語科目の単位）としてカウントされる。「実践型科学技術英語海外研修」は「実践型海外派遣プログラム」の要件単位（留学に関する単位）としてカウントされる。本プログラム参加を留学としてコース修了要件にカウントしたい場合は、上述の理工系英語のコースを選ぶこと。 7) 帰国後、語学試験（英語コースに参加した場合は、TOEFL、TOEIC 等、第二外国語コースに参加した場合は、当該言語の検定等）を受験し、スコアシートの写しを提出すること。 8) 過去の参加者の体験談を本学 HP の留学体験談のページで公開している。プログラム群で「TASTE 海外短期語学学習」を選び、応募の参考とすること。
13. 問合せ先	留学情報館（Taki Plaza B1 階） 電話：03-5734-3433 メール：ghrd.sien@jim.titech.ac.jp オフィスアワー：平日 9:00～17:00

国・地域：	米国（英語）	大学名：	ワシントン大学
プログラム名	Short Term English Program (STEP) のうち ①Language & Culture STEP ②Academic Skills STEP		
プログラム URL	https://www.ielp.uw.edu/programs/short-programs/		
日程	2023 年 2 月 21 日～3 月 10 日（3 週間）		
費用	出願料 USD55、授業料 USD1,650		
プログラム概略	授業時間は週あたり 15 時間（午前中のみ授業） ① アメリカ文化を通じて実践的な英語を学ぶ。 ② 米国の大学への進学を目指す人を想定したコース。		
奨学金	8 万円/月（受給要件は募集要項を確認すること）		
参加要件	18 歳以上。各コースの英語要件は以下のとおり。 ① 基礎的な英語能力 ② TOEIC650、英検 2 級 A、TOEFL iBT61 以上など		
宿舎	大学寮：プログラムに申し込むと ID が発行され、寮に申し込める。 ホームステイ：大学のウェブサイトには業者のリストがあるので、自分で申し込む。 https://www.ielp.uw.edu/life-at-uw/housing		
キャンセル料	プログラム開始 2 日目 17:00 まで：授業料 100%返金 プログラム開始 3 日目 17:00 まで：授業料 50%返金 それ以降は返金なし		
応募方法	ワシントン大学のウェブサイトから直接応募後、留学情報館へ応募。		
応募締切	派遣先大学	各クラスの定員に達し次第締切。	
	留学情報館	2022 年 12 月 6 日正午	
備考	*本プログラム参加者には「英語海外研修」の単位が付与され、グローバル理工人育成コース初・中級の修了要件のうち、「英語力・コミュニケーション力強化プログラム」の要件単位（英語科目の単位）としてカウントされる。		

国・地域：		米国（英語）	大学名：	カリフォルニア大学デービス校
プログラム名	English for Science and Technology			
プログラム URL	https://cie.ucdavis.edu/english-programs/english-science-and-technology-4-weeks			
日程	2023 年 2 月 10 日～3 月 10 日（4 週間） 初日（金曜）にオリエンテーション、月曜から授業			
費用	出願料 USD200、授業料 USD1,950、Student Service Fee USD120			
プログラム概略	最新の科学技術についての知見を学びながらグローバルに活躍するための英語力を身につけることを目標とする。レベル別クラスで毎日以下 4 種類の授業を受けるほか、UC デービスの研究室/近隣のハイテク企業の見学がある。授業時間は週あたり 17 時間。 ① Hot Topics in Science and Technology ② Intercultural Research Project ③ Introduction to Entrepreneurship in Science and Technology ④ Listening and Pronunciation			
奨学金	8 万円/月（受給要件は募集要項を確認すること）			
参加要件	18 歳以上。			
宿舎	大学寮は夏季のみ利用可能。ホームステイを希望する場合、ウェブサイトにも業者リストがあるので自分で申し込むこと。 https://cie.ucdavis.edu/resources-and-support/housing			
応募方法	デービス校のウェブサイトから直接応募後、留学情報館へ。			
応募締切	派遣先大学	各クラスの定員に達し次第締切。		
	留学情報館	2022 年 12 月 6 日正午		
備考	*本プログラム参加者には「実践型科学技術英語海外研修」の単位が付与され、グローバル理工人育成コース初・中級の修了要件のうち、「実践型海外派遣プログラム」の要件単位（留学に関する単位）としてカウントされる。			

国・地域： カナダ（英語） 大学名： ブリティッシュ・コロンビア大学	
プログラム名	Global Citizenship through English On Campus
プログラム URL	https://eli.ubc.ca/programs/global-citizenship/on-campus/
日程	2023 年 2 月 21 日～3 月 17 日（4 週間）
費用	授業料： CAD2,750
プログラム概略	グループプロジェクト、講義、ディスカッション、プレゼンテーション、ゲストスピーカーによる講義、見学などを通じて、英語の 4 技能とグローバル・シチズンシップについて学ぶ。授業時間は月～木は終日、金曜は半日授業。渡航前にオンラインでレベル分けテストを受ける。
奨学金	8 万円/月（受給要件は募集要項を確認すること）
参加要件	18 歳以上。初級以上の英語能力。
宿舎	ホームステイを大学に申し込む。大学のサイトから他の宿舎についての情報収集も可能。先着順なので参加を決めた時点で早めに申し込むこと。 https://eli.ubc.ca/accommodation
キャンセル料	プログラム開始 1 週間前： 100%返金 授業開始 3 日目まで： 70%返金 それ以降：返金なし
応募方法	ブリティッシュ・コロンビア大学のウェブサイトから直接応募後、留学情報館へ。
応募締切	派遣先大学 各クラスの定員に達し次第締切
	留学情報館 2022 年 12 月 6 日正午
備考	*本プログラム参加者には「英語海外研修」の単位が付与され、グローバル理工人育成コース初・中級の修了要件のうち、「英語力・コミュニケーション力強化プログラム」の要件単位（英語科目の単位）としてカウントされる。 *あらかじめ依頼しないと成績書が発行されない。出発前にメール等でブリティッシュ・コロンビア大学に依頼すること。 *オンラインコースは TASTE の対象外